

平成13年度 施政方針

1 未来に向け 躍動する まちづくり

●道路網の整備

国道8号白根バイパス事業は、七工区では用地買収・盛り土工事、六工区では用地測量などの工事を進めており、今後も事業の展開に努めます。
国道460号については、諏訪木バイパスの四月中の全線供用を予定しています。また、白井バイパスでは暫定盛り土工事などに着手しており、今年度からは地盤改良を実施し、事業の促進を図ります。

新潟大外環状線整備については、ルート決定と事業の早期実現に向け、引き続き関係市町で働き掛けを行います。主要地方道整備については、長岡・栃尾・巻線の中ノ口川堤防から国道8号までの区間の用地買収が今年度で完了する予定で、一層の事業促進を図っていきます。

一般県道白根・亀田線の十五間から鰻湯までの区間の、整備を促進します。市道については、都市計画道路鰻湯・占川線の用地買収に引き続き努めます。

特別会計

	本年度予算額	前年度予算額	増減額
一 一般会計	118億4,000万円	125億8,500万円	△7億4,500万円
特別会計			
土地取得特別会計	0円	528万円	△528万円
老人保健特別会計	37億4,606万円	34億4,900万円	2億9,706万円
国民健康保険特別会計	28億6,467万円	27億9,285万円	7,182万円
下水道事業特別会計	38億3,734万円	28億2,709万円	10億1,025万円
介護保険事業特別会計	15億7,339万円	13億0,303万円	2億7,036万円
計	120億2,146万円	103億7,725万円	16億4,421万円
合計	238億6,146万円	229億6,225万円	8億9,921万円

特別会計・一般会計歳入歳出予算額

●土地取得特別会計
将来必要となる公共用地を、先行して取得するための会計です。前年度までの公共用地取得事業債の元利償還が完了となったため、二千万と費目の計上だけとなっています。

●老人保健特別会計
七十歳以上の市民を対象に、医療費などを給付する会計です。医療費が伸びており、また、対象者と受診率（二人の老人が一月に医療機関にかかる率）が上昇傾向にあるため受診件数の増加が見込まれることから、前年度に対して二億九千七百六十六万（八・六％）増の三十七億四千六百六十七万を計上しています。

●国民健康保険特別会計
国民健康保険加入者を対象に、医療費などを給付する会計です。財源不足のため老人保健拠出金など経費の一部を計上留保する形ではありますが、保険給付費や介護保険に係る介護納付金（介護保険の二号被保険者のうち、国保税とともに徴収する国保加



入者分の介護保険への納付金が増加していることなどから、前年度に対して七千八百八十二万（二・六％）増の二十八億六千四百六十七万を計上しています。

●下水道事業特別会計
使った水をきれいにして川へ返すことと自然と快適な生活環境を守るため、下水道事業が進められています。平成十二年度から継続して白根中央浄化処理場の建設に着手していますが、この本体と電気・機械設備工事を実施することと、北部の中継ポンプ場建設工事の実施などによって、前年度に対して十億一千二百五十五万（三五・七％）増の三十八億三千七百三十四万円となっています。

●介護保険事業特別会計
昨年度からの介護保険開始に伴い、新設された会計です。介護給付給付費が三億円程度増加したことにより、前年度に対して二億七千三百五十五万（二〇・七％）増の十五億七千三百三十九万を計上しています。

●公共下水道整備事業

第一期認可区域の九二・五ヘクタールのうち、大通南、北部工業団地内の六〇・一ヘクタールについて引き続き枝線管きよ整備を行い、併せて白根地区三二・四ヘクタールの枝線整備を進めるための幹線管きよ整備を行います。白根中央浄化センターの建設計画については、今年度から二カ年の債務負担事業として汚水処理の機械、電気、自家発電などの設備工事を進め、併せて北部・大通黄金中継ポンプ場の土木、建築工事に着手し、平成十六年の一部供用開始に向けて事業を推進します。

●都市下水道

今年度も幹線排水路の流下能力の増大を図るため、幹線排水路の改修工事を進めるとともに、堆積している土砂の清掃を行います。また、鰻湯ポンプ場については機械設備の維持修繕や沈砂池の清掃などを行い、良好な運転業務に努めます。

●市街地緊急水害対策
ポンプ施設と配水管設置の雨期までの完成を目指し、引き続き事業の促進を図ります。

●ガス供給・水道事業

ガス供給事業では、下水道公共事業等関連の移設工事のほか、災害時に備えて中圧管のループ化や老朽管の入れ替えを計画的に進め、一層の安全・安定供給に努めます。水道事業では、石綿管入れ替え工事を引き続き進め、安心して飲める水道水の安定供給に努めます。また、今年度から戸頭浄水場の施設の改善工事に着手します。

2 健康で 心ふれあう 福祉のまちづくり

- 1 主な事業と予算
 - ・広域管農団地農道整備事業負担金 5,136万円
 - ・ほ場関連農道整備事業負担金 5,613万円
 - ・市道維持管理事業 3,514万円
 - ・水道事業会計老朽管更新事業出資金 7,100万円
 - ・公共下水道事業 37億3,223万円
 - ・都市下水道整備事業 951万円

●高齢者福祉

前年度から開始された介護保険については、サービスの充実を図りながら制度の円滑な実施と定着化に努めます。具体的には、社会福祉法人白根慈恵会が運営する特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービスセンターが五月に開所予定であり、この施設での在宅介護支援センター事業の委託を検討しています。また、県に協議中の、民間法人による各種介護施設の整備についても、白根市老人保健福祉計画・介護保険事業計画との整合性を図りながら支援を検討していきます。このほか、介護予防拠点整備事